

わたしも作ったよ！

二毛作・一
園芸研修会編

○阿賀野市園芸研修会について

10/14(水)、園芸導入による複合営農を推進するため、阿賀野市園芸研修会を開催しました。当日は農業者30名が参加し、現地研修では、水稻育苗ハウスを活用した「いちじくコンテナ栽培」、トマトの契約栽培で安定供給を目指す「トマト養液土耕栽培」、作物間の相性や作業性等を試験中の「レタスとカリフラワー二毛作栽培」を視察しました。いずれも市内の先進的な取り組み事例ですが、参加者は高い関心を寄せていました。



いちじくコンテナ栽培



トマト養液土耕栽培

○二毛作栽培について・所得アップに向けた取り組みを紹介いたします。

・レタス+カリフラワー編 露地10a当り (○:は種、△:定植、■:収穫)

レタス 品種:シスコ/カリフラワー 品種:美星(春まき)・ホワイトパラソル、はくすい(夏まき)

品 目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
レタス			○	△		■	○	△	■			
カリフラワー			○	△		■	○	△	■			

●導入の目安(露地10a)

●収量・販売金額(露地10a)

経費項目	金額	算出根拠
種苗費	18,000 円	種子
肥料費	57,000 円	化成肥料・堆肥
農薬費	22,400 円	殺菌・殺虫剤・除草剤
諸材料費等	27,000 円	培土等
合計	124,400 円	経費はレタスとカリフラワーの合計

品目	収量	販売金額	労働時間
レタス	1,920kg	336,000 円	170 時間
カリフラワー	1,000kg	180,000 円	106 時間
合 計		516,000 円	276 時間

※労働経費を含まない

●栽培農家の声:

露地 10a で 5a ずつ、春まきのレタスとカリフラワーを栽培し、その後作に、夏まきのレタス(カリフラワー後)とカリフラワー(レタス後)の二毛作栽培を試験的に導入しました。(栽培性、市場性のテスト)

栽培性では、春まきカリフラワーが害虫被害で、予定通りの出荷ができなかったが、それ以外は問題なく、作業が重複する状況でも作業性が良い(軽い)レタスとの組合せで、収穫作業も順調であった。

また、市場性ではどの品目も単価がよかったが、特に夏まきカリフラワーに極早生・早生品種を導入し、安定出荷で所得増に繋がった。今後は、病害虫防除を徹底し、品質を上げながら、規模拡大を図りたい。

★JA・農林課・普及センターでは、様々な品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。

ご興味がある方は下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】○JA北蒲みなみ 営農課(五十嵐・樋口) TEL62-2235 ○JA北蒲みなみ 営業店資材センター(本多) TEL62-2134
○JA北蒲みなみ 安田支店(高山) TEL68-3622 ○JA北蒲みなみ 京ヶ瀬支店(狩谷・斉藤) TEL67-2121
○JAささかみ 本所営農課(荒木・石山) TEL62-2410【代表】 TEL25-7252【営農課直通】
○新発田農業普及指導センター(野菜) TEL0254-26-9156 (花・果樹) TEL0254-26-9155
○阿賀野市農林課農林振興係(直通) TEL61-2478